

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

(地域の現状)

総合相談件数が多く、特にひとり暮らしの方や認知症・精神疾患の方、8050問題など問題が重複しているケースが増えている状況。今後さらなる高齢化が進み、地域の見守り、支え合いのネットワーク構築が急務と言える。

(今後の方向性)

ケアプラザエリア全体だけでなく、自治会町内会単位など小地域ごとに目を向け地域課題を見出し、それに対するアプローチ方法を検討し、地域住民と一緒に課題解決に向け取り組んでいく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の50歳代までの方が必要とする福祉情報を得られる場として「福祉情報最前線」を実施し、多世代に渡る福祉拠点としてケアプラザの周知に力を入れる。地域活動の中でもその年代の関心を集めることに苦慮しているという共通の課題があるため、自治会町内会、保護者会など、地域の小集団ごとに実施する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症キャラバンメイト講座や、読み聞かせ、傾聴、日常のガイドボランティアなど、地域の見守りや支え合いに必要な講座を実施し、ボランティアや地域活動に興味を持つ方のスキルアップと実際の活動につなげる。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	民間企業へ地域包括ケアシステム、地域見守りほっとラインへの理解と協力、ステッカーの掲示を、引き続き働きかける。また、新たに「地域見守りほっとライン」への協力店舗を広報誌で紹介する。また、福祉・保健への関心をもってもらう機会として連絡会を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	個別課題に対して速やかに地域ケア会議を開催し、民生委員、地域住民、関係機関等で困難ケースの情報共有を行う。課題を抽出し、対象者が住み慣れた自宅で生活する為に、関係者がどのような関りが出来るか、地域に必要なものは何か等を検討する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	自治会、老人会、地域の活動団体等に出向き、生活に必要な情報提供を行いながら、川島地域ケアプラザの周知活動をする(メッセージャー川島)。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みをコロナ禍ではあったが実践することができた。  
 ・コロナ禍であったが相談件数は例年に増して増加。支援困難ケースなどに対し、集まって話し合うことは極力控えたが、関係機関と密な情報共有をはかり支援体制を構築することができた。  
 ・自粛期間中は自宅にいた方が多いため、定期的に事業参加者、ボランティアへ定期的に電話での安否確認につとめた。事業再開後に「電話をくれてうれしかった」、「本当にありがとう」とお言葉をいただき不安な時期に少しでも気持ちのやすらぎにつながったと考えられる。事業の継続的な参加にもつながっている。  
 ・地域包括ケアシステム構築のため、「地域見守りほっとライン」の周知、協力依頼を協力店に行うとともに、地域の見守り・支え合いの促進を目的としたボランティアスキルアップ講座(傾聴、外出支援)を実施。  
 ・多くの事業が計画通り進めることが困難な状況であったが、できる範囲で地域の見守り、支え合いのネットワークづくりを行うことができた。

区からのコメント

コロナ禍において思うように活動が進まない状況下でも手を止めずに様々な取組を進めていただき、たいへん心強く感じます。また、地域ケアプラザが電話連絡を行うことにより、人との接触機会が減ることで生じた孤独や不安の軽減につながっています。また、このような状況だからこそ、つながりの大切さを改めて感じ、事業の必要性を考える機会になったのではないのでしょうか。  
 民間企業と連携した見守りの仕組みは、今後も継続していただきたい事業の1つです。見守りの輪を広げつつ、寄せられた情報に適切に対応できるよう、引き続き取組をお願いします。

令和2年度川島地域ケアプラザ事業計画書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	・地域包括支援センターでは相談時にケアマネジャーを選定するうえで、また居宅介護支援事業所ではサービス事業所を選定するうえで様々な選択肢があることを分かりやすく伝えます。ご本人もしくはご家族が自主的に選択できるよう努めます。	個人情報保護に関して年1回の研修を実施。それ以外にも、行政からの通知や報告を適宜職員に伝え、個人情報の慎重な取り扱いの啓発を継続して行っています。
実績	包括支援センター、居宅介護支援事業所ともに説明補助ツールを使用し、サービス事業所を選定する上で様々な選択肢があることを提示しつつ、分かりやすく説明することができた。	年1回の研修や会議等で、指定管理者としての個人情報取扱について普及啓発をはかった。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・住み慣れた地域で可能な限り自立した生活を送ることができるよう、ご本人の意思を尊重した支援を実施。 ・地域の中で生きがいをもって生活できるよう「心身機能」、「活動」、「参加」にバランスよくアプローチするケアマネジメントを実施。	・ご利用者のニーズをしっかりと受け止めその人らしい生活ができる支援の実施。 ・多様なニーズへ対応できる技量の向上 ・関係機関との連携の推進と困難事例に対する適切な支援の実施 ・ケアマネ間の連携の充実
利用料金・実費負担		
職員体制	包括支援センター3職種、プランナー1名	正職員3名、パート1名
契約者数	184件	101件

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「川島地域ケアプラザ」  
収支報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>収入の部</b>						
指定管理料	18,335,982	100,000	18,435,982	18,435,982	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0	0	0	5,950	△ 5,950	
雑入	0	0	0	68,792	△ 68,792	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	33,682	△ 33,682	
その他	0	0	0	35,110	△ 35,110	
その他	0	0	0	0	0	
<b>収入合計</b>	<b>18,335,982</b>	<b>100,000</b>	<b>18,435,982</b>	<b>18,510,724</b>	<b>△ 74,742</b>	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>支出の部</b>						
人件費	12,470,000	0	12,470,000	10,805,918	1,664,082	
本俸	7,900,000	0	7,900,000	6,463,199	1,436,801	
社会保険料	1,110,000	0	1,110,000	841,867	268,133	
手当計	1,290,000	0	1,290,000	3,299,659	△ 2,009,659	
健康診断費	100,000	0	100,000	105,680	△ 5,680	
勤労者福祉共済掛金	1,460,000	0	1,460,000	95,513	1,364,487	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	380,000	0	380,000	0	380,000	
その他	230,000	0	230,000	0	230,000	
事務費	825,000	0	825,000	1,856,954	△ 1,031,954	
旅費	3,000	0	3,000	6,347	△ 3,347	
消耗品費	325,000	0	325,000	449,505	△ 124,505	
会議賄い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	6,821	△ 6,821	
通信費	58,000	0	58,000	660,816	△ 602,816	
使用料及び賃借料	0	0	0	21,120	△ 21,120	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	21,120	△ 21,120	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	100,000	0	100,000	18,480	81,520	
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設賠償責任保険	22,000	0	22,000	0	22,000	
職員等研修費	10,000	0	10,000	100	9,900	
振込手数料	500	0	500	0	500	
リース料	45,000	0	45,000	43,566	1,434	
手数料	7,600	0	7,600	250	7,350	
地域協力費	100,000	0	100,000	0	100,000	
その他	153,900	0	153,900	649,949	△ 496,049	
事業費	900,982	0	900,982	133,296	767,686	
運営協議会経費	42,000	0	42,000	0	42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000	0	264,000	133,296	130,704	
その他	594,982	0	594,982	0	594,982	
管理費	2,419,000	0	2,419,000	2,950,965	△ 531,965	
光熱水費	1,066,400	0	1,066,400	1,162,092	△ 95,692	
清掃費	400,500	0	400,500	621,719	△ 221,219	
機械警備費	395,000	0	395,000	453,618	△ 58,618	
設備保全費	257,100	0	257,100	227,678	29,422	
空調衛生設備保守	35,500	0	35,500	26,070	9,430	
消防設備保守	130,000	0	130,000	140,778	△ 10,778	
電気設備保守	35,600	0	35,600	34,760	840	
害虫駆除清掃保守	35,500	0	35,500	26,070	9,430	
駐車場設備保全費	20,500	0	20,500	0	20,500	
その他保全費	0	0	0	0	0	
共益費	0	0	0	0	0	
その他	300,000	0	300,000	485,858	△ 185,858	
修繕費	474,000	0	474,000	0	474,000	
公租公課	1,247,000	0	1,247,000	1,080,591	166,409	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	1,247,000	0	1,247,000	1,080,591	166,409	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	100,000	100,000	195,800	△ 95,800	Wi-Fi設備費
<b>支出合計</b>	<b>18,335,982</b>	<b>100,000</b>	<b>18,435,982</b>	<b>17,023,524</b>	<b>1,412,458</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1,487,200</b>	<b>△ 1,487,200</b>	

自主事業費 収入	0	0	0	5,950	△ 5,950	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	133,296	130,704	
自主事業 収支	△ 264,000	0	△ 264,000	△ 127,346	△ 136,654	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	33,682	△ 33,682	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	12,562	△ 12,562	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度「川島地域ケアプラザ」  
収支報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	22,931,852	0	22,931,852	22,931,852	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	153,000	0	153,000	153,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000	0	5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0	0	0	28,100	△ 28,100	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	1,500,000	0	1,500,000	0	1,500,000	
収入合計	30,379,852	0	30,379,852	28,907,952	1,471,900	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,210,000	0	26,210,000	23,452,010	2,757,990	
本俸	11,000,000	0	11,000,000	10,769,846	230,154	
社会保険料	2,800,000	0	2,800,000	2,884,359	△ 84,359	
手当計	4,700,000	0	4,700,000	9,362,728	△ 4,662,728	
健康診断費	700,000	0	700,000	104,665	595,335	
勤労者福祉共済掛金	3,200,000	0	3,200,000	330,412	2,869,588	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	1,180,000	0	1,180,000	0	1,180,000	
その他	2,630,000	0	2,630,000	0	2,630,000	
事務費	825,000	0	825,000	1,158,893	△ 333,893	
旅費	18,000	0	18,000	30,890	△ 12,890	
消耗品費	326,000	0	326,000	208,193	117,807	
会議賄い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	0	0	
通信費	134,000	0	134,000	378,842	△ 244,842	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	100,000	0	100,000	0	100,000	
図書購入費	5,000	0	5,000	0	5,000	
施設賠償責任保険	8,000	0	8,000	8,950	△ 950	
職員等研修費	30,000	0	30,000	14,060	15,940	
振込手数料	5,000	0	5,000	1,100	3,900	
リース料	22,000	0	22,000	43,566	△ 21,566	
手数料	80,000	0	80,000	220	79,780	
地域協力費	16,800	0	16,800	0	16,800	
その他	80,200	0	80,200	473,072	△ 392,872	
事業費	1,753,852	0	1,753,852	713,360	1,040,492	
協力医	630,000	0	630,000	420,000	210,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	655,852	0	655,852	140,010	515,842	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	153,000	0	153,000	153,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000	0	315,000	350	314,650	
その他	0	0	0	0	0	
管理費	1,465,000	0	1,465,000	784,430	680,570	
光熱水費	365,000	0	365,000	308,910	56,090	
清掃費	235,000	0	235,000	165,265	69,735	
機械警備費	300,000	0	300,000	120,582	179,418	
設備保全費	254,000	0	254,000	60,522	193,478	
空調衛生設備保守	10,000	0	10,000	6,930	3,070	
消防設備保守	37,000	0	37,000	37,422	△ 422	
電気設備保守	17,000	0	17,000	9,240	7,760	
害虫駆除清掃保守	75,000	0	75,000	6,930	68,070	
駐車場設備保全費	35,000	0	35,000	0	35,000	
その他保全費	80,000	0	80,000	0	80,000	
共益費	35,000	0	35,000	0	35,000	
その他	276,000	0	276,000	129,151	146,849	
修繕費	126,000	0	126,000	0	126,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	0	0	0	0	0	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	30,379,852	0	30,379,852	26,108,693	4,271,159	
差引	0	0	0	2,799,259	△ 2,799,259	

自主事業費 収入	0	0	0	28,100	△ 28,100	
自主事業費 支出	1,123,852	0	1,123,852	293,360	830,492	
自主事業 収支	△ 1,123,852	0	△ 1,123,852	△ 265,260	△ 858,592	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和2年度 地域ケアプラザ収支報告書<介護保険事業分>

施設名:川島地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	1,020	1,811	-791	1,246	2,213	-967	20,217	17,531	2,686			0			0
	その他	0	0	0	0	319	-319	500	1,153	-653	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
		0	0	0	0	0	0	0	989	-989			0			0
		0	0	0	0	291	-291	0	164	-164			0			0
		0	0	0	0	28	-28	0	0	0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	500	0	500			0			0
<b>収入合計(A)</b>		1,020	1,811	-791	1,246	2,532	-1,286	20,717	18,684	2,033	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	0	0	0	0	0	0	16,458	14,159	2,299			0			0
	事務費	0	0	0	0	0	0	1,749	328	1,421			0			0
	事業費	0	0	0	0	0	0	766	90	676			0			0
	管理費	0	0	0	0	0	0	652	200	452			0			0
	その他	1,020	1,811	-791	1,246	2,213	-967	217	0	217	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	介護予防プラン委託料	0	0	0	1,246	2,213	-967	217	0	217			0			0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
<b>支出合計(B)</b>		1,020	1,811	-791	1,246	2,213	-967	19,842	14,777	5,065	0	0	0	0	0	0
<b>収支 (A)-(B)</b>		0	0	0	0	319	-319	875	3,907	-3,032	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

## 令和2年度 自主事業計画書

■ 事業		■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組みが求められる事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児	
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者	
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）		7：その他			

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ほっとホット茶屋	2011	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・参加者同士の交流を広げる ・地域とのつながり深める ・ボランティア活動発表の場 ・居心地の良い場となるよう補助	1：高齢者	1：高齢者	・緊急事態宣言下では事業を中止。再開後も人数制限や時間短縮、内容の変更などで対応。参加者からは「自宅に閉じこもりきりで皆と会えてうれしい」と好評いただくお声を多くいただいた。	12	253
2	川島ハーモニードレミ	2011	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・活動の中で仲間意識育む ・外出の機会 ・発声を楽しみ健康増進へ繋ぐ ・居心地の良い場となるよう補助	1：高齢者	1：高齢者	歌唱する事業のためコロナウイルス感染予防の観点から通年中止とした	0	0
3	川島文化祭	2013	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・貸室団体活動周知 ・ケアプラザ拠点の交流の場機会 ・活動披露による一体感形成	5：地域	5：地域	コロナウイルス感染拡大防止のため十分な対策が行えないと判断し中止とした。	0	0
4	川島健康フェスティバル	2014	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	・健康を意識し関心を持つ ・ケアプラザ周知、地域住民交流	5：地域	5：地域	コロナウイルス感染予防のため十分な対策が行えないと判断し中止とした。	0	0
5	福祉学習	2016	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	・福祉への関心高める ・ケアプラザ職員等との交流 ・小学校とケアプラザ繋がり	4：子ども・青少年	4：子ども・青少年	11月～12月にかけて川島小学校1～6年生各学年ごとにテーマを設定し、授業を実施。感染対策を十分に行い、安全に行うことができた。	6	420
6	映画上映会 シネマ川島	2015	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・映画を楽しみリフレッシュ ・ケアプラザ周知	5：地域	5：地域	コロナウイルス感染拡大防止のため十分な対策が行えないと判断し中止とした。	0	0
7	ぺこぼこ教室	2012	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・身近な相談、支援の場 ・区連携で発達障がい早期発見 ・発達に応じた支援 ・不安を抱えた親子の居場所 ・地域の子育て事情の情報収集	3：養育者及び乳幼児	3：養育者及び乳幼児	親子同士のふれあいは感染症対策として控え、講師による個別相談に力を入れた。また、親子で行えるマッサージの冊子を作成し、配布。好評いただいた。	9	70
8	こども夏休み教室	2014	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・ものづくりの面白さを知る ・子どもに向けたケアプラザ周知 ・子どもと地域の交流活動	4：子ども・青少年	4：子ども・青少年	コロナウイルス感染拡大防止のため十分な対策が行えないと判断し中止とした。	0	0
9	室内スポーツポッチャ	2012	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・障がい者と地域住民の交流 ・無理なくスポーツを楽しむ場 ・ボランティア活動の場 ・障がい者スポーツを知る	2：障害児・者	2：障害児・者	緊急事態宣言下では中止。宣言解除後に再開。1ゲームごとにボールを消毒し、感染対策を十分に行い実施した。	4	63
10	川島文化祭音楽会	2012	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・音楽を楽しむ ・来館のきっかけ	5：地域	5：地域	コロナウイルス感染拡大防止のため十分な対策が行えないと判断し中止とした。	0	0
11	ぴーすらんど	2012	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・友達づくり情報交換を行う場 ・地域の子育て支援情報提供 ・地域で子育て支援体制形成 ・子育て支援者と連携 ・地域住民とのふれあい ・地域の子育て事情の情報収集	3：養育者及び乳幼児	3：養育者及び乳幼児	親子同士のふれあいは感染症対策として控え、地域ボランティアの方や職員による絵本の読み聞かせなどを主に実施。	7	115
12	学校の帰りDEHIPHOPDANCE	2016	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・音楽通した社会参加の実現 ・発達理解に対する理解 ・親子の居場所づくり ・小中学校との連携で見守り	2：障害児・者	2：障害児・者	緊急事態宣言下では中止。宣言解除後に再開。親子ともに楽しみにしている事業であり、三密を避け換気を行い安全に実施することができた。	4	104

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	-------------------------------------------------------------------	--	------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	健康講座	2012	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・病気予防、健康意識向上 ・健康情報のニーズを探る ・不安、悩み解消	5:地域	5:地域	緊急事態宣言下では中止。解除後に再開。毎回違ったテーマ「心の病気」、「熱中症」、「感染症」、「高血圧」、「腎臓病」で講師による講話を実施。	5	59
14	ちょこつとえかたり〜べお気に入りの絵本を読み聞かせ	2018	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・物語の新しい楽しみ方を知る ・体験を通じた地域交流 ・地域で活躍する団体活動周知 ・体験を地域活動へ生かす機会	5:地域	5:地域	絵本の読み聞かせの基本を学び、最終的には参加者の前で実践。参加者には今後実践する場の提供を検討。	2	14
15	健康いきいきポイント登録説明会	2015	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	・地域貢献で生きがいづくり ・ボランティア事業への理解 ・ケアアザでの活動周知促進	1:高齢者	1:高齢者	コロナウイルス感染拡大防止のため十分な対策が行えないと判断し中止とした。	0	0
16	消防署が教えてくれる避難訓練	2015	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・AED使用法習得 ・職員による誘導訓練	5:地域	5:地域	コロナウイルス感染拡大防止のため十分な対策が行えないと判断し中止とした。	0	0
17	ほどがや区民まつりの参加	2008	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域ケアプラザ周知	5:地域	5:地域	コロナウイルス感染拡大のため中止	0	0
18	川島文化祭作品展	2013	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	・新たなコミュニケーションを形成 ・地域住民の活動を展示 ・貸室利用団体活動周知 ・貸室利用団体の福祉保健意識向上 ・多世代交流のきっかけ	5:地域	5:地域	コロナウイルス感染拡大防止のため十分な対策が行えないと判断し中止とした。	0	0
19	ほどがや元気村の皆さんに教わるわら細工教室	2014	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・ものづくりを通じた交流 ・地域のボランティア活動周知	5:地域	5:地域	コロナウイルス感染拡大防止のため十分な対策が行えないと判断し中止とした。	0	0
20	ゆうゆうクラブ	2019	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	・地域住民主体の交流の場の支援 ・地域住民及び地域支援者との情報の発信と共有	1:高齢者	1:高齢者	後方支援として活動する予定だったが、コロナウイルス感染拡大のため中止。	0	0
21	男みがき塾プレゼント	2020	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・おおよそ60歳以上の男性を対象に、外出機会をつくる ・男性同士の交流を深める機会とし、仲間づくりのきっかけとしてもらう ・参加者たちの自主性やボランティアへの関心を高め、他事業の案内やボランティアにつなげる	1:高齢者	1:高齢者	緊急事態宣言下では中止。解除後に再開。年4回の開催であったが、ポッチャやウォーキングなど実施。	4	27
22	地域包括ケアシステム構築民間企業リレーションプロジェクト	2018	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	・高齢者のだれもが認知症や介護が必要な状態になっても可能な限り住み慣れた地域で安心して暮らすために見守り、支えあいのある街を築く ・ケアプラザの役割、業務について、エリア内の民間企業の理解を得るとともにネットワーク構築のための関係づくり	5:地域	1:高齢者	・民間企業へ声掛けし、訪問する。業務中での高齢者見守り、包括支援センターへの情報提供を依頼した。 ・業務のなかで高齢者対応での困り事などニーズを伺い、解決に向けた情報提供、協力体制の構築につながった。 ・協力企業にはステッカーを配布し、見守り協力企業であることを地域住民に周知した。 ・リーベ川島にて、本事業の取組とステッカーの周知を地域住民向けに行うことができた。	28	66
23	あったかサロンぬくぬく	2015	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・地域住民主体の交流の場づくり ・ケアプラザの機能について地域住民の理解促進 ・地域活動支援者への支援	1:高齢者	5:地域	・緊急事態宣言下では事業を中止。再開後も人数制限や時間短縮、内容の変更などで対応。ボランティアの方にも出来る範囲でご協力いただき、スムーズな運営を行うことができた。	7	144
24	地域アセスメント事業	2020	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	・生活支援体制整備事業の一環として高齢者の生活ニーズ等の把握を行う。 ・地域に不足しているもの、充足しているものを分析し、今後の川島地域ケアプラザエリアでの生活支援体制整備のための参考とする。	1:高齢者	1:高齢者	・アンケートを実施、集計を行った。 ・地域住民との関係づくりを行う中で耳にする、地域に関する情報や要望などをアセスメントシートにまとめ、ニーズの把握を行った。	1	10
25	地域活動者の集い	2020	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・エリア内の地域活動支援者などがお互いの親睦を図り、今後の活動に向けモチベーションの向上や情報交換を行う場の提供 ・地域活動支援者へ、健康維持の為の情報発信 ・地域活動支援者にケアプラザの機能・支援について知ってもらう。	1:高齢者	1:高齢者	3密を避けるため3回に分けて実施。グループワークや意見交換は感染対策のため控えたが、コロナ禍で活動が行えない状況を事前アンケートで集計しその結果を皆で共有。また今後の活動に役立てて頂けるよう活動を行ううえでの感染対策についても改めて周知した	3	52

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	-------------------------------------------------------------------	--	------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
26	教えて先輩！ボランティアのコツ	2020	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域の見守りや支え合いに役立つ講座を実施し、ボランティアや地域活動に興味を持つ方のスキルアップと実際の活動につなげる。	1：高齢者	1：高齢者	・通いの場支援に携わっているボランティアの方に対し、参加者などを誘って同行するときに役立つ情報の提供を行った。 ・運営、支援に携わり、参加者のおしゃべりなどに耳を傾ける機会が多いボランティアの方に役立つ内容となった。	2	31
27	つながるほっとページ	2015	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	・通いの場の情報収集と整理 ・地域活動支援者での支援 ・地域住民などへの情報発信	1：高齢者	1：高齢者	更新作業はコロナウイルス感染拡大のため中止。その代わりに地域活動団体代表者にアンケートを実施。アンケート結果から見えたことや考察をまとめた「特別版」を作成し、各団体へ配布した。	10	45
28	地域ケア会議	2014	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	医療や介護の多職種が協議して個別課題の解決を図るとともに、ケアマネジャーのケアマネジメント力を高める。高齢者への支援の充実とそれを支える地域の整備を進める。	1：高齢者	5：地域	コロナ感染症予防のため一堂に会しての会議は控えた。個別ケースに関しては包括支援センターを中心に各機関や民生委員の方々と連携とり円滑な支援体制を構築した。	0	0
29	メッセージ川島	2011	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	・ケアプラザに足を運ぶことがない方にケアプラザの機能や事業について知ってもらおう。 ・地域住民に向け生活や健康に不可欠な情報を提供する。	5：地域	5：地域	・コロナ禍のため地域へ外向く機会が減少したが、ケアプラザの事業や少しでも身近に感じてもらえるよう周知をはかった。	17	182
30	介護者のつどい	2013	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・在宅で介護している方が集い、情報交換の場として、今後の在宅介護の活力にしよう。	7：その他	7：その他	コロナウイルス感染拡大防止のため十分な対策が行えないと判断し中止とした。	0	0
31	「川島元気塾」～GoGo健康！元気づくり教室～	2017	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	①介護予防の基礎知識や社会参加が介護予防・健康づくりに効果的であることを学び、積極的な地域の介護予防グループへの参加の足掛かりとする。 ②事業対象者にも声をかけ、セルフケア能力を向上させる。	1：高齢者	1：高齢者	①ロコモ予防②口腔機能向上③栄養改善を1コース（3日間）×2回 ロコモ予防については、1セット2回を2セット実施	4	53
32	ほのほの会 栄養講座	2020	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・地域の自主グループを支援する人材の活動支援 ・地域の自主グループを支援する人材への情報提供から活動の活性化を図る。	1：高齢者	1：高齢者	・高齢者の低栄養予防の必要性について ・コンビニ品を使ったお手軽レシピの紹介 ・ためになる栄養・食事に関する豆知識などの紹介 上記内容で開催予定であったが、台風接近の為中止とした。	0	0
33	ハッスル体操	2012	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	・全身の筋力維持、柔軟性を高め転倒予防を図る。 ・シナプソロジーで体を動かすことや声を出すことで脳を活性化させ、認知症予防を図る。 ・地域の方々が交流できる場の提供	1：高齢者	1：高齢者	緊急事態宣言下は中止。解除後は人数を分散し2回に分けて開催。感染対策を十分に行い継続的な介護予防体操教室を実施することができた。	13	129
34	ワンチャンしいちゃん	2020	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	・有志活動者と活動し依頼者側と活動者側双方の活動を把握する。 ・継続した活動につなげられるよう内容の提案や調整を行う。 ・地域の団体が身近な活動者を知りつながりが持てるよう支援する。	5：地域	5：地域	地域の活動団体より「趣味活動など行いたい」とケアプラザに協力依頼があった際に、ボランティアの方と同行し活動を行った。老人クラブで朗読、障がい者施設で手芸を行った。	2	44
35	川島東部保健活動推進員向け口腔講座	2020	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・口腔内の衛生が新型コロナウイルス感染・重症化予防、医療崩壊の予防につながることを理解する。さらに地域の方へ情報提供・予防啓発を勧めていただくきっかけ作りを行う。	5：地域	5：地域	口腔衛生が認知症やコロナウイルスなどの感染症と直結するということも興味深い内容であった。セルフケア用品など実際に手に取って確認したり講師に質問することで実際の生活に活かせるヒントとなった。学んだ内容を互いに地域住民へ発信できるよう確認しあった。 ・新型コロナウイルスと口腔機能の関連性について ・口腔機能と全身疾患の関連性について ・要介護者に対する訪問診療の重要性について ・セルフケアの向上	1	13
36	川島元気塾第2弾	2020	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・介護予防のロコモ（ハマトレ）・栄養・口腔に関する基礎知識を総合的に学ぶことができる ・新型コロナウイルス状況下において、自宅でのセルフケア能力を向上させることができる ・介護予防の継続実施を図る事ができる	1：高齢者	1：高齢者	・書面開催講座（通信教育形式） ・ロコモ関連（ハマトレ、お家でできる！毎日簡単ストレッチ＆筋トレ等） ・栄養関連（低栄養予防、栄養価を高めるひと工夫、簡単美味しいお手軽レシピ等） ・口腔関連（口腔機能と新型コロナウイルス、全身疾患の関連性、訪問診療、セルフケア能力の向上等）	1	20